FERRIS UNIVERSITY

2026 年度 海外語学実習（中国語） 参加レポート

グローバル教養学部 国際社会学科 2 年

研修に参加した理由や目的

私が研修に参加した目的は、中国語の語学力を向上させ、将来の仕事に生かせる力を身に付けることです。将来は中国語を活かせる仕事につきたいと考えているため、実際に中国で生活し、ネイティブの方々と積極的に会話をすることで、教科書だけでは学ぶことのできない自然な日常会話表現を身に付けたいと思いました。

また、北京大学で学ぶことを通して自分の中国語のレベルを客観的に知り、今後の学習につなげたいと考えました。さらに現地で生活する中で、中国の文化や歴史に直接触れ、日本とは異なる価値観や考え方を体験したいと思い、今回の研修の参加を決めました。

研修を通じて経験したこと・気づいたこと・学んだこと

今回の研修では、北京大学で中国語を学ぶだけでなく、現地の人と実際に中国語で会話する機会が多くありました。特に印象に残っていることはネイティブの中国語を聞き取る難しさです。初めのうちは、単語を一つ一つ区切って話す教科書の中国語とは異なり、実際の会話では文をつなげて流れるように話すため聞き取りに苦労しました。

また、自分自身も中国語を話す際に単語ごとに区切る癖があり、そのような話し方ではネイティブの人にとって聞き取りにくく、伝わりにくいことに気づきました。この経験から単語や文法を正しく覚えるだけでなく実際の会話のリズムや発音、言葉の繋げ方まで意識して学ぶことが重要だと実感しました。

今後の目標や研修参加を検討している方へのアドバイス

研修に参加する前に日常会話で使う中国語を少し勉強しておくと、現地での授業に積極的に参加できると思います。実際の授業では中国語で会話をしたり、自分の意見を伝えたりする機会が多くあります。また、日本人以外の学生は読み書きが苦手で、スピーキングが得意な学生が多いため事前に会話表現を身に付けておくことで、授業中も自信を持って発言することができると思います。

現地では間違いを恐れず覚えた中国語を実際に使ってみることが大切です。授業で学んだ表現を日常生活でも積極的に使うことでより実践的な中国語を身につけられると思います。

FERRIS UNIVERSITY













